

# 進路指導室から 第378号

## はじめに

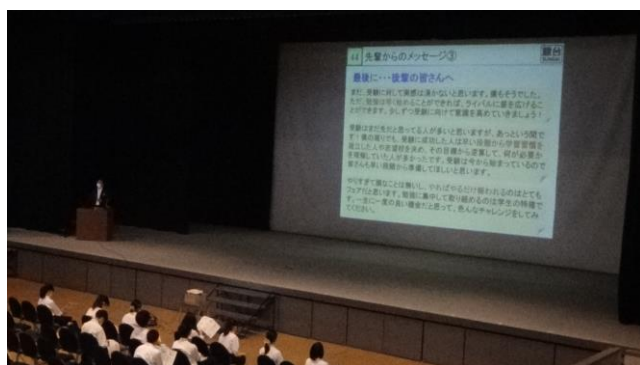
今日は、6月18日（土）です。午前中に2時間ほど3年生を対象とした補習を行いました。予想していたよりも多くの生徒の参加があり、生徒たちの意欲を頼もしく思いました。

さて、小学生のランドセルをめぐって「さんぼセル」が話題になっているようです。「さんぼセル」は、小学生が発案し、大学生や企業と協力して世に送り出した商品で、ランドセルを専用のキャストに装着し、キャリーバックのように引っ張って歩けるようになっています。販売が開始されてからは注文が殺到し、2022年6月現在では4か月待ちの人気となっているようですが、その一方で、批判の声もかなりあるようです。現在、「さんぼセル」に認知に向けて、内閣総理大臣、文部科学大臣、市長、校長への寄贈を募っているようです。

## 「最難関大学志望者集会及び医学科志望者集会について

6月13日（月）に、1・2年生を対象に「最難関大学志望者集会及び医学科志望者集会」を行いました。「最難関大学志望者集会」については、駿台予備学校の池浦和彦様、「医学科志望者集会」については、高松高等予備校の田中伸二様に講師を務めていただきました。

〔最難関大学志望者集会〕



〔医学科志望者集会〕



「最難関大学志望者集会」には、約140名、「医学科志望者集会」には約50名の参加がありました。講師の先生方が共通して言われていたことは、日々の授業に集中することと復習を繰り返し行うことを大切さについてでした。

## 「第1回大学入試情報分析報告会に係る分析資料」について

河合塾から、「第1回大学入試情報分析報告会に係る分析資料」を提供していただきました。その中で、気になった情報をまとめています。

### ■ センター試験・共通テスト 既卒生割合の推移

年度	志 願 者 数			2003年を100とした指数		
	全 体	現役生	既卒生	全 体	現役生	既卒生
2003	602,887	438,015	157,812	100	100	100
2013	573,344	459,866	107,709	95	105	68
2020	557,699	452,235	100,376	93	103	64
2021	535,245	449,795	81,007	89	103	51
2022	530,367	449,369	76,785	88	103	49

※ 大学入試センター資料より

20年前の2003年度大学入試センター試験時の志願者数を100として推移をみると、2022年度全体では約1割減となりましたが、現役志願者はむしろ増加しています。その一方で、既卒生は半数以下になっています。また、難関大学志望者の既卒生割合も近年目に見えて減少しています。国立私立の難関大学における既卒の割合は2019年度には3割後半でしたが、2022年度には3割台前半までダウンしています。

### ■ 難関大学既卒生志願者の割合

大 学	2019年度	2022年度
東京大学	36.0%	32.4%
京都大学	37.0%	32.2%
慶應大学	37.6%	33.3%
早稲田大学	39.1%	31.8%

## ■ 国公立大学の全体概況

日程	志願者数		合格者数		倍率 (志/合)	
	2022	前年比	2022	前年比	2021	2022
前期	234,557	100%	91,912	101%	2.6	2.6
後期	163,412	102%	21,299	96%	7.2	7.7
中期	31,380	108%	4,831	95%	5.7	6.5

(参考) 募集人員に対する合格者が多い大学 (前期)

大学	募集人員 (A)	合格者数 (B)	(A/B)
釧路公立	65	447	6.9
都留文科	118	286	2.4
長野	109	234	2.1
山陽小野田市立	80	171	2.1
山口東京理科			
公立鳥取環境	135	265	2.0
北見工業	153	297	1.9
尾道市立	153	243	1.6
下関市立	130	206	1.6
群馬県立女子	113	176	1.6
福知山公立	110	165	1.5

※ 河合塾調べ

前期日程の志願者数は前年並みです。ただし、5年前と比べ、募集人員は変わらないのに志願者は1割近く減少しています。また、地方の国公立大学を中心に、募集人員に対して多くの合格者を出す大学があります。私立大学の競争緩和の影響とみられます。なお、後期・中期日程で合格者が減っているのは、後期廃止大学の影響と昨年2次試験を中止した大学が今年は例年並みの合格者に戻したためです。

## ■ 「初志貫徹組」の出願率と合格率の変化

〔国公立大学志願者〕

年度	国公立大学志願者数	初志貫徹組	
		出願者数 (貫徹率)	合格者数 (合格率)
2018	211,002	86,728 (41.1%)	31,518 (36.3%)
2019	209,890	85,923 (40.9%)	31,329 (36.5%)
2020	201,054	80,210 (39.9%)	31,188 (38.9%)
2021	198,205	78,768 (39.7%)	31,597 (40.1%)
2022	195,315	82,305 (42.1%)	33,276 (40.4%)

※ 河合塾入試結果調査データより、前期日程で集計

※ 初志貫徹組：共通テスト終了段階で国公立大学を志望し、そのまま同じ大学・学部へ出願した受験生

〔難関10大学志願者〕

大学	貫徹率	大学	貫徹率
北海道大学	53.1% (+0.6)	名古屋大学	51.0% (+2.0)
東北大学	53.0% (+2.1)	京都大学	63.0% (-1.7)
東京大学	68.3% (-1.5)	大阪大学	50.5% (+4.1)
東京工業大学	64.5% (+2.9)	神戸大学	42.8% (+3.2)
一橋大学	69.0% (+2.5)	九州大学	51.5% (+3.4)

※ 河合塾入試結果調査データより、前期日程で集計

共通テストの平均点は大幅ダウンしたものの、「初志貫徹組」の割合は上昇しています。また、難関10大学の「初志貫徹組」は国公立大学全体より高く、志望の意志が固い様子がわかります。

## ■ 国公立大学医学科成績帯別合格率の変化

成績帯	2014年度	2022年度
60.0～62.5未満	14%	30%
62.5～65.0未満	23%	44%
65.0～67.5未満	35%	60%
67.5～70.0未満	52%	65%
70.0～72.5未満	62%	71%
72.5～75.0未満	65%	72%
75.0～77.5未満	62%	64%
77.5～80.0未満	45%	48%

医学科は競争緩和があらわれています。近年で最も倍率が上昇していた2014年度と2022年度の合格率を成績帯別に比較すると、偏差値65以下の成績層の合格率が上昇し、以前に比べると「合格しやすく」なっています。

※ 河合塾入試結果調査データより、前期日程で集計

## 終わりに

あと1か月で夏休みです。日中はずいぶん暑くなりました。来週の終末は、3年生保護者進路説明会があります。しっかりと説明できるよう準備を進めていきたいと思っています。